

圧縮強度試験機

○装置の概要

圧縮強度試験機は、当センターでは主にコンクリートの圧縮強度に係る依頼試験で使用されています。

本装置の更新によって測定上限が2000kNとなり、高強度のコンクリート試験にも対応可能となりました。



○主な仕様

型 式	:	AC-2000S5	(株式会社東京衡機試験機)
最 大 容 量	:	2000 kN	
測 定 レ ン ジ	:	2000, 1000, 400, 200, 100, 40 kN	
最大圧縮盤間隔	:	450 mm	
圧 縮 盤 直 径	:	φ220 mm	
ラムストローク	:	150 mm	
最大ラムスピード	:	約 30 mm/min	
支柱 内側 間隔	:	500 mm	



JKA Social Action
競輪とオートレースの補助事業

※ 本装置は、公益財団法人JKA「2022年度 公設工業試験研究所等における機械設備拡充補助事業」により導入しました。

広島県立総合技術研究所 東部工業技術センター 加工技術研究部